

報道関係各位

2015年 7月 13日

2015年8月5日—9日(日本時間8月6日—10日)、美甘章子(みかもあきこ)が米国カリフォルニア州サンディエゴで開催される「平和を願う退役軍人の会」全国集会で講演を行います。

戦争に反対する米国退役軍人の会(Veterans for Peace)は、全米、ベトナム、イギリス等140支部に計1万人規模の会員をもつ組織です。この組織の第30回全国集会在今年8月5日～9日にサンディエゴで開かれます。

美甘章子は、8月5日(日本時間6日)と6日、広島原爆70周年記念日にちなんだ特別映画上映会と全国集会開会式でスピーチをします。8月5日の平和式典では松井広島市長のメッセージも披露されます。8月7日と9日は講演会が予定されています。8月7日の講演会のテーマは「ヒロシマからイランまで」。8月9日の講演会テーマは「和解(Reconciliation)」です。原爆投下だけでなく、ベトナム戦争他アメリカが行ってきた戦争とその傷を負った人たちと平和を願う米国退役軍人達が「和解する」ことを目的としたフォーラムになります。

これらのイベントは美甘章子が代表をつとめる、NPOサンディエゴ・ウィッシュが被爆70周年祈念行事の一環として共催・協賛します。被爆者、被爆二世などの団体と米国退役軍人の全国組織がアメリカで共催して大規模なイベントをするのは初めてのことであり、両国の関係において意義深いものになります。

サンディエゴ・ウィッシュ主催の「平和とヒューマニティーの日2015」と平和を願う退役軍人の会主催(サンディエゴ・ウィッシュ共催)のイベントの主なスケジュールは以下の通り。

【スケジュール】(すべてサンディエゴ現地時間、変更もあり)

#### ■8月5日(水)

午後4時から5時

サンディエゴ・ウィッシュ・世界平和を願う会主催(代表 美甘章子)

『平和とヒューマニティーの日2015』

世界平和式典 サンディエゴ市 横浜友好の鐘にて

※現地市長らを招き、広島県知事、広島市長、長崎市長からのメッセージを紹介し、日本時間の8月6日午前8時15分に合わせ、友好の鐘を鳴らし平和を祈ります。

午後7時30分から

タウン&カントリー・リゾート&コンベンション・センター

平和を願う退役軍人の会(Veterans for Peace) & サンディエゴ・ウィッシュ共催

戦後70年特別イベント

日米合作ドキュメンタリー映画「ヒロシマの校庭から届いた絵」(マナーレ静美制作)上映会

#### ■8月7日(金)

午後1時半から3時半

タウン&カントリー・リゾート&コンベンション・センター

平和を願う退役軍人の会(Veterans for Peace) 全国集会  
サンディエゴ・ウィッシュ協賛 講演会「ヒロシマからイランまで」  
講演者 美甘章子(被爆二世)他

午後6時から8時45分

コロナド市議会場と市営プール

サンディエゴ・ウィッシュ・世界平和を願う会主催

『平和とヒューマニティーの日2015』 灯籠流しと文化交流の夕べ

講演者 美甘章子(被爆二世)、アダム・カーン(イギリスからの子ども平和大使8歳)他

## ■8月9日(日)

午前10時から12時半

サンディエゴ大学 平和と正義研究所講堂にて

「平和を願う退役軍人の会」(Veterans for Peace) 全国集会最終日

サンディエゴ・ウィッシュ協賛 講演会『Reconciliation (和解)』

講演者 美甘章子(被爆二世)、河村幾之助(被爆者)他

※米軍の戦争によって犠牲になった民族数グループの代表との講演会と次世代の平和のための「和解」の儀式

【スケジュールは下記でも公開しています】

「平和を願う退役軍人の会」(Veterans for Peace)全国集会のHP(英語)

<http://www.vfpnationalconvention.org/>

サンディエゴ・ウィッシュ「平和とヒューマニティーの日2015」(日本語)

<http://japanese.sdwish.org/peace-humanity-day-2015/>

【映画上映会についての情報】(日本語字幕付き予告編あり)(日本語)

<http://japanese.sdwish.org/film/>

ドキュメンタリー映画「ヒロシマの校庭から届いた絵」HP (英語、日本語)

<http://hiroshimaschoolyard.net/ip.html>

## 【美甘章子 略歴】

被爆した両親の次女として広島市で生まれる。広島大学教育学部卒業後、高校の英語科講師などを経て1989年に渡米。多様な現場で臨床心理と薬物中毒治療の経験を積み、1995年よりカリフォルニア州で臨床心理ドクターとして開業。US-Japan Psychological Services代表として数多くの患者やクライアントの心理療法、精神鑑定、組織コンサルテーション、エグゼクティブ・コーチング、スポーツメンタルコーチング等に従事する。

2010年より、非営利団体「サンディエゴ・ウィッシュ・世界平和を願う会」の代表として例年広島と長崎の原爆祈念日(8月)に全米一の軍港都市であるサンディエゴにおいて「平和とヒューマニティーの日」を行い、次世代の平和のための教育と啓蒙活動を行う。

2013年英文でRising from the Ashes: A True Story of Survival and Forgiveness from Hiroshimaを著す。2014年前出の著書の日本語版「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」を出版し、広島本大賞にノミネートされる。同書は近日イタリア語とポーランド語の翻訳版出版が予定されている。2014年11月、世界平和賞を英国で受賞。